

表)

LIXIL

TopView

マイスターII サークルFIX

取付け説明書

●この説明書は、必ず施工される方へお渡しください。

■取付けられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 … 取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の損害・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●漏水のおそれがありますので、下記事項を必ずおまもりください。

- ・浴室には使用しないでください。
- ・枠の上下を確認して正しく取付けてください。
- ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
- ・防水テープは曲げて張らないでください。

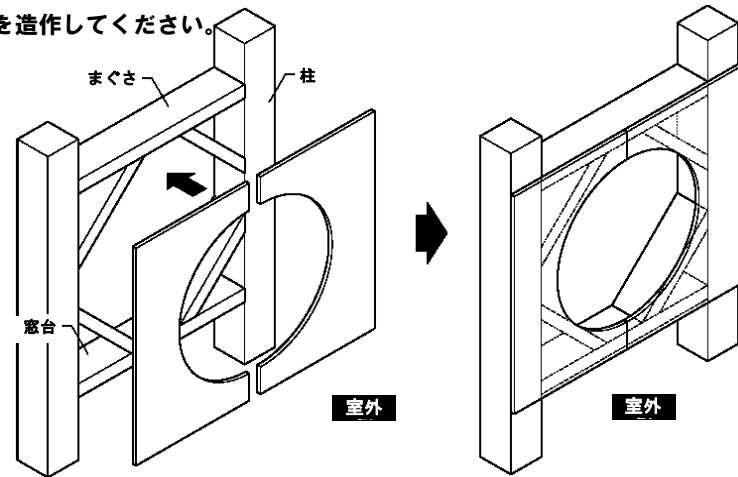
■施工上のお願い

- 樹脂の表面は傷つきやすいので、ぶつかけたり、こすったりしないでください。
- 樹脂部材をねじ止めする場合は、絞めすぎないようにしてください。樹脂が割れたり、ねじが貫通するおそれがあります。
- シーリング材はシリコン系・変成シリコン系・ウレタン系が使用できます。ポリサルファイト系はサッシが変色するおそれがありますので、使用しないでください。なお、サッシとの接着性を高めるために、必ず指定のプライマーを使用してください。
- ※清掃が必要な場合は、ノルマルヘキサンを使用してください。それ以外の有機溶剤は使用しないでください。サッシが変色するおそれがあります。

■取付け順序

1. 開口部の造作

●下図を参考に開口部を造作してください。

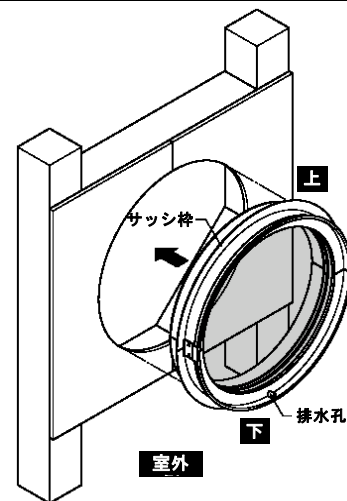


2. サッシ枠の仮止め

●製品本体を開口部に差込み、仮止めします。
※枠の上下は、室外側の排水孔が下になります。

▲注意

- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- 上下を確認して取付けてください。



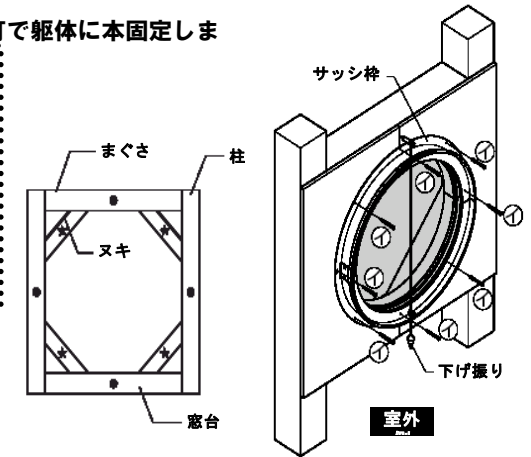
裏)

3. サッシ枠の本固定

●下げ振り(垂直)が出ていることを確認し、イ・スクリュー釘で躯体に本固定し

お願い

- ※本体を固定する際は躯体部に最低4箇所ねじ止めをして下さい。(右図●印もしくは★印の箇所、本体をボード上部より躯体部へ固定してください。)
- ※躯体部への固定がなくボードのみへの固定は強度が足らなくなる恐れがあります。
- ※躯体とサッシにすき間がある状態で取付けると、気密材の当たりが弱くなり、気密性が悪くなります。すき間がある場合、必ずかい木を入れてください。



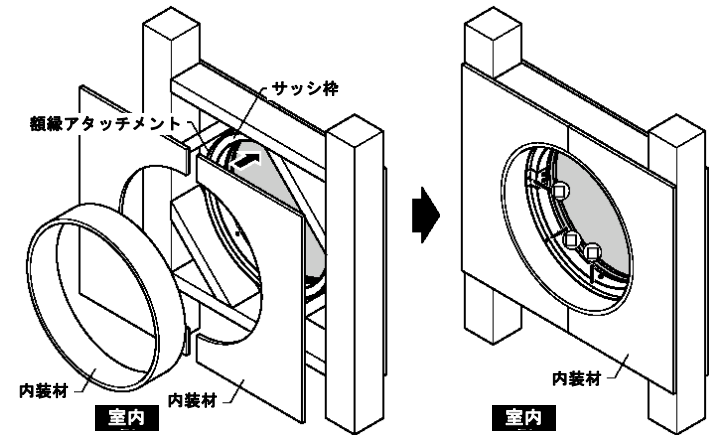
▲注意

- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
- 防水テープは曲げて張らないでください。

4. 額縁アタッチメントの固定

※額縁アタッチメントは、内装仕上げ後に取付けます。

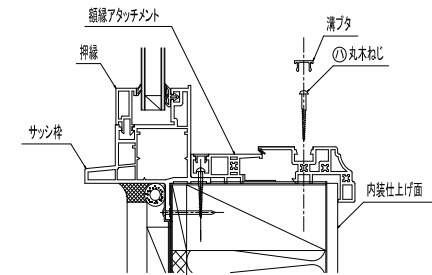
- ①額縁アタッチメント用溝ボタンをいったん取外します。
- ②額縁アタッチメント(●)をロナベタツピン(●)で本固定した後、再び溝ボタンをはめ込みます。



5. 化粧額縁の取付け

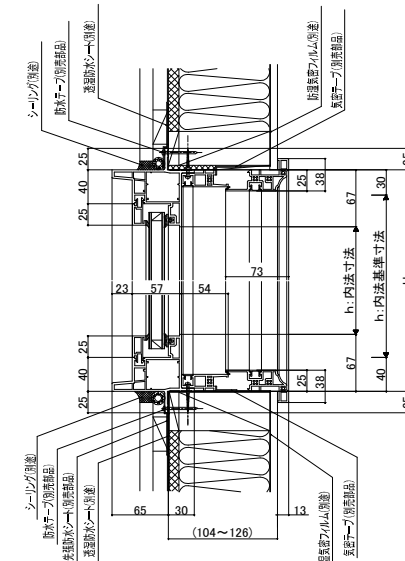
※化粧額縁は、内装仕上げ後に取付けます。

- ①化粧額縁用溝ボタンをいったん取外します。
 - ②化粧額縁を差込み、丸木ねじで固定し、再び溝ボタンをはめ込みます。
- ※内装材は、104~126mmの寸法内で施工してください。
※化粧額縁は取付け状態により、上下額縁の合わせ目にすき間が発生する場合がありますが、その際はすき間にシーリング処理をお願いします。

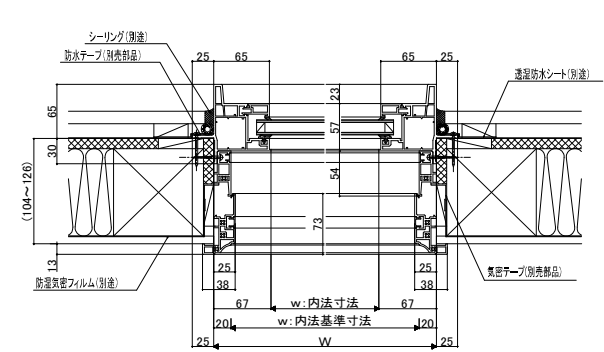


■参考納まり図

■縦断面図



■横断面図



株式会社 LIXIL